

## うさぎとかめ通信

## 上越市立高田幼稚園

(週刊：園長室だより) 106周年

令和4年7月14日 第156号

HPのQRコード→

「思い→体験→表現」は、幼児・児童・生徒に一貫する、遊び・学びの基本!



【速報：7/7 飼育しているカナヘビの卵から、赤ちゃんが誕生しました！祝！】

### 子どもの姿から

【キャンディではなくタオルです】→

7日(木)に、七夕集会・親子で縁日を開催しました。

子どもたちや保護者の皆様をお迎えし、職員が店番を担当しました。輪投げ・もぐらたたき・お面・くじ引き・ヨーヨー釣り・シャボン玉・暗号ゲーム、井上紀子様による読み聞かせなどがありました。子どもたちは保護者の皆様とともに多くのゲームに取り組み、楽しそうな笑顔や歓声が印象的でした。暗号ゲームは少しレベルが高く、保護者の皆様も子どもたちも熱くがんばりました。



### 園庭・園舎から

【ヨーヨー釣りのゲームです】→

6日(水)に、うさちゃんくらぶを開きました。夏らしく

「縁日ごっこ」を行い、たくさんの未就園児の皆さんが参加しました。輪投げ・もぐらたたき・お面・くじ引き・ヨーヨー釣り・シャボン玉・読み聞かせなどがありました。暑かったけれど、ゲームを存分に楽しんでもらいました。今回もTKレンジャーの皆様にご支援いただきました。ありがとうございます。まつ組の皆さんも店番として、ゲームを説明したり見本をみせたりしてがんばりました。



8日(金)に、避難訓練をしました。今回は、不審者対応の訓練です。不審者から子どもたちを守り切るために、誰がどのように動くのかを確かめました。職員も子どもたちも、緊張感をもって取り組みました。

### キーワード

【ジムリーナ遠足で見た夏の日本海】→

#### 〇乳幼児期特有の脳の発達

「周りの大人は心地よさを与えてくれる存在である」と子どもが認識できる体験と、具体的操作を伴う体験をたくさん行うことで、乳幼児期特有の脳の発達が行われるそうです。8歳まで(小学校低学年まで)は、この「心地よさを含む体験」と「具体的操作を伴う体験」を確保することが、子ども一人一人の育ちや学びを促すために必要であるとのこと。



心地よさを含む体験とは、例えば「楽しい。安心する。ほめられる。笑顔を見る。泣くとすぐ来てくれる。基本的な生活習慣」などです。具体的操作を伴う体験とは、例えばハイキングに行き「山は涼しい。自然は気持ちいい。草や木の種類で緑の色が違う。花や木の名前が分かった」などと感じることです。

幼稚園では、心地よさを含む体験と具体的操作を伴う体験を重視した「遊び」を保障することで、子ども一人一人の発達を促します。それは、小学校以降の学習につながる知識・技能、思考力・判断力・表現力、好奇心・自制心・協同性などを培うことでもあります。(参考：島根県幼児教育センター「未来につなげるしまねの幼小連携・接続」)